様式３（2020.08改）

作成日　令和2年8月24日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392500100
事業所名	春日井ケアハートガーデン グループホーム細木の杜

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	コロナ禍の中、今まで交流のあった全てのことが中止、休止になっている。現在は、近隣の方からいただいたミニトマトの苗を育てたり、新しく地域からの入居者があり、その方が自分の畑仕事を継続できたり、手伝う家族からはとれたての野菜がいただけたりと、できる限りの交流を進めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	参加者を限定し、利用者・職員は不参加、家族は各ユニット1名ずつの参加をご理解いただき、地域包括支援センター、町内会、管理者等の参加で、若干規模を縮小して会議を開催している。できる限りの会議開催を目指し、開催が不可能な状況であれば、文書を配布し、意見を募る等を工夫している。話し合った内容は職員間で周知し、運営に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	地域包括支援センターの運営推進会議参加で、地域の情報を共有している。昨今では、特にコロナ対策についても意見を仰ぎ、情報を共有している。市の担当部署とは、法人の担当者が適切に連携を図り、運営に関する報告・相談を通じ、意見や指導を仰ぎ、対応している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	運営推進会議には現在各ユニット1名ずつの参加になってはいるが、運営に係る意見表出の機会の確保はある。面会制限についての連絡、コロナ禍に対するホームの対策等、文書や電話連絡を通じ、理解と協力を得るとともに、面会方法等の意見についても聴取し、全てを制限することなく、電話や窓越し面会等、家族関係継続を考えた改善を図っている。	○
重点項目⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

運営推進会議開催時の状況を鑑み、規模を縮小(参加人数を限定する等)し、できる限り会議を開催している。開催が不可能な状況であれば、文書を配布し、意見を募る等を工夫している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										